



# せんだん

みんな なかよし みなげんき

安来市立南小学校 校長室便り  
令和5年3月16日

<https://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/minami-es/>

## 令和4年度もまもなく終わります。1年間大変お世話になりました。

今年度の登校日も今日を除けばあと5日。それぞれの学年の修了まで、ゴールが見えてきました。4月11日に入学してきた頃の1年生は、おとなしくて何をすることも不安そうな表情でしたが、今では、休み時間になると真っ先に校庭に出てきて、走り回ったり、ブランコをしたりと元気いっぱいたくましく成長しました。他の学年も「落ち着いてきたね。」「授業のとりかかりがよくなったね。」「自分の考えを言うことができるようになったね。」「周りを見て行動することができるようになったね。」などの声が、職員室でよく聞かれるようになりました。

今年度もいろいろ制約があった1年でしたが、子どもたちに必要な活動や行事は可能な限り行い、校外学習にも積極的に出かけました。また、保護者の皆様や地域の人にも学習公開日や運動会、学習発表会など足を運んでいただくことができるよう努めました。

新年度は新型コロナウイルス感染症に対するガイドラインも大幅に変更される見込みです。それに合わせて、今年度以上に「ワクワク、ドキドキ、きらきら」できる学びの場となるよう努めます。

## ありがとう6年生！～ 6年生を送る会 ～



2月28日に3年ぶりに体育館で6年生を送る会を行いました。5年生を中心に下学年が6年生への感謝の気持ちを込めた素敵な会になりました。6年生の特技発表では、前のめりで憧れのまなざしで見っていた在校生の姿が印象的でした。



## ご卒業おめでとうございます

明日は13名の6年生が卒業していく旅立ちの日です。新型コロナウイルス感染症対策として、保護者の皆様や在校生、教職員は終始マスクを着用しますが、卒業生の晴れ姿である入退場や卒業証書授与の場面ではマスクなしとしています。

この6年間に、子どもたちにはどのような思い出ができたのでしょうか？ 嬉しかったこと、楽しかったこと、悔しかったこと、悲しかったこと、憤ったこと、喜び合ったこと、励まし合ったことなど、感情をむき出しにして積み重ねてきた体験が、今後の糧となっていくことを信じています。そして、中学校という新たなステージでそれぞれが活躍してくれることを心より願っています。



## ◇令和4年度学校評価について (児童・保護者・教職員共に全員回答)

※数字は肯定的な回答(よく、どちらかといえば)をした人数の割合(%) ☆:児童への質問

( )は前年度の数値 ★課題がある項目

めざす子ども像	< 評価項目 >	児童	保護者	教職員
進んで考える子ども	勉強や宿題、自主学習をがんばっている。	81(75)	71(68)	89(89)
	学校は意欲的に学習に取り組む授業を工夫している。 (☆授業はよくわかる)	95 (88)	94 (96)	100 (100)
	★勉強や休み時間に進んで図書館を利用している。	49(58)	/	/
友だちとなかよく生活する子ども	楽しく学校に行っている。	95(85)	96(93)	100(100)
	学校は子ども達のことについて相談し適切に応じている。	86(85)	96(93)	100(100)
	時間いっぱい掃除をしている。	92(94)	/	/
	学校や地域であいさつをすすんでしている。 ★学校には友だちがいる。	82(78) 90(96)	/	/
心も体も元気に過ごす子ども	感染症予防対策に配慮して教育活動に取り組んでいる。	93(80)	96(98)	100(94)
	早寝・早起き・朝ごはんができています。 ★学校は、子ども達が体力づくりに取り組む工夫をしている。	87(85) 80 (86)	/	/
	85 (83)	87 (100)		
開かれた学校づくり	地域の特色を生かした教育を行っている。	/	98(89)	100(100)
	学校だよりや学級だよりは、学校や学級の様子をよく伝えている。	/	94 (96)	94 (100)

保護者の皆様にご協力していただいた学校評価に児童・教職員の学校評価を加えたものを3月1日の第2回学校評議員会で説明し、評議員の皆様からご意見、ご感想をいただきました。

いただいたご意見や学校評価を、来年度、よりよい学校経営、よりよい子どもたちの成長へとつなげていきます。ご協力ありがとうございました。

<評議員の皆様より>

○人権教育について～お互いを認め合うことは学力育成と並んでとても大切である。最近自分さえよければ、という風潮になっている気がする。相手の気持ちを思いやることを学校教育と家庭教育の両方で大事にしてほしい。

○ふるさと教育について～ホタル学習や森林教室、大豆の学習、町探検など地域を知る活動を行ってもらった。引き続き、学校でふるさと教育を大切にしていきたい。地域、交流センターも協力をする。

○地域行事への参加について～地域行事への参加をしている子どもが少ない。スポーツ少年団等の活動で子どもたちは土日も忙しいと聞いている。質問項目の意図は何かを再検討すべきではないか。

今年1年保護者の皆様、地域の皆様に支えていただき、充実した教育活動を行うことができました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。